東風こち

編集・発行
コミュニティ
広報委員会
責任者
芝原孝昌

コミュニティセンターからご案内

多家良中央コミュニティ＋協議会
多家良中央コミュニティ協議会
多家良・八多地区自主防災連合会
会長　芝原　孝昌

彼岸花があぜ道を彩り、多家良地区は大きな災害もなく収穫の秋を迎えております。

町民のみなさまには日頃より当コミュニティセンターの運営にご支援ご協力を賜り、まことにありがとうございます。今回の広報誌のテーマは「地域の防災」を取り上げました。

最近は、地球の温暖化の影響でしょうか、日本はもとより世界中で風水害の甚大な被害が発生しております。

そのための「自主防災！」。備えあれば憂いなしと申します。日頃から住民のみなさまが安全に安心して暮らせるための組織活動として、両町の「自主防災連合会」を立ち上げました。詳しくは二人の副会長より次欄でご報告いたします。

また、今年度の多家良中央コミュニティ祭りは二月に芸術文化祭として「多家良・八多の今昔」をテーマに開催する予定です。時代とともに地域の風景も変わり、また生活様式も変化しております。過去を見つめ直し未来に繋げて行くような文化祭になればと考えております。

そこで、ご自宅に眠っている古くから伝わる写真、お宝、珍品秘物、古書や時代の移ろいのお品がありましたら、是非ご出展下さるようお願い申し上げます。

ご参考までに管内の当面の行事、催し物について、ご案内申し上げます。

★コミュニティと地域の行事

十月十二日　多家良中央児童館まつり
十月十三日　金谷立岩神社秋祭り
（子ども相撲大会）
十月十八・十九日　中宮井八幡神社秋祭り
十月十九日　宮井小学校秋季大運動会
十一月二・三日　野上加茂神社秋祭り
十一月三日　犬飼五王神社秋祭り
（農村舞台・阿波人形浄瑠璃公演）
十一月八・九日　小倉八幡神社秋祭り
十一月二十三日　中津峰如意輪寺
（百味供養会）

平成二十七年
一月　（日は未定）　防災訓練、土砂災害危険個所の点検、視察及び炊き出し訓練実施
二月中旬　コミュニティ祭り
「多家良・八多の今昔」

※　昔の写真（人物でも風景でも可）村から町への変貌関係、その他、大歓迎）　募集要項は後刻ご通知いたします。

多家良・八多地区 自主防災連合会設立

自主防災連合会
副会長　立岩　英志

南海トラフ地震や豪雨災害に備えて、多家良町・八多町の両自主防災会で協議の結果、平成二十六年八月一日付で標記の防災組織を結成いたしました。事務所は多家良中央コミュニティセンターに置き、会長はコミュニティ協議会会長の芝原孝昌氏に決定いたしました。

去る平成十六年に各地で自主防災組織が結成されましたが、活動内容に差があり、休眠状態の組織もあるようです。

徳島市は大規模災害時には、身近な防災活動に加え、近隣の自主防災組織が連携協力をして、活動できる体制づくりを推奨しております。連合組織は、概ね小学校単位とすることにしているので、当地区は多家良・八多両町の自主防災会の連合組織としました。

当地区に於ける防災機材の整備、防災訓練、防災啓発活動の実行が目標となります。

これらに係わる費用の補助金が徳島市より交付されます。

今後は、徳島市消防局と連携を図りながら活動を行っていく予定です。多家良・八多両町の全住民のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

自主防災連合会
副会長　相原　利市
（防災指揮リーダー）

最近各地で、異常気象による大雨災害が多発している。そこで、災害救助の一環として、防災部は七月十六日にＡＥＤによる心肺蘇生講習会を行いました。徳島市消防局予防課の正木課長、徳島市東消防署勝占分署の方々の指導の下、更新され新しくなったＡＥＤを使い、心肺蘇生の方法を受講しました。

台風八号の影響により、当初の実施計画が延期されたにもかかわらず、大勢のみなさまのご参加の下、真剣に取り組んでいただきました。

ＡＥＤは、多家良中央コミセン、宮井小学校、ＪＡ多家良支所に設置されています。

ーつづく

平成二十六年八月一日、前述のとおり当地自主防災連合会が結成されました。大きな災害が発生し、避難勧告、避難指示が発令された場合を想定し、事前に災害から身を守り、最小限の被害で済むよう、平成二十七年一月に土砂災害危険個所の視察、また、避難者が出た場合の対処方法や炊き出し訓練を予定しています。

大勢のみなさまのご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

今後も、防災意識の啓発向上に努めてまいります。

次に、コミセンでは避難所として、時には災害緊急救出拠点として、行政、警察、消防と連携された備えをしています。備蓄食糧、飲料水の他に、次のとおり★へ

★　避難所として

(一)　緊急地震速報による町内放送
(二)　緊急時の「鍵」保管庫設置
(三)　自販機（玄関前）の解放装置
(四)　防災、緊急救出用の資機材保管倉庫（事務所裏外側）

保管場所、品目数量は次欄参照

食糧、飲料水の保管状況　・場所・・舞台下の一番北側　（平成26年6月30日現在）

備蓄用パン　1箱＝50食入り	アルファ米　1箱＝50食入り	飲料水500ｍｌ　5箱＝120本　（期限有）

1　防災資機材設置場所と内容　・保管場所・・防災倉庫（コミセン北側屋外）
2　防災倉庫の「鍵」保管場所・事務室内東側入口書棚側面、（消防前分団帳）相原利市氏宅及び多家良町駐在所
3　資機材保管状況　（平成26年6月30日現在）

毛布	30	折込式鋸	3	コードリール	2	ハイパー三脚スタンド	1
水バケツ	10	金てこ	3	投光器	1	ダイナモトーチライト	1
強力ライト	10	万能オノ	1	ボルトカッター	1	ダイナモラジオライト	1
ヘルメット	3	防水シート	2			携帯用安全缶	1
スコップ	3	ハンマー	1			発電機	2
ツルハシ	3	救出用ロープ	2			サークルライト	1

公民館活動と人権教育

多家良中央公民館
館長　平岡　幸治

みなさまには日頃より、公民館活動に格段のご支援をいただき、まことにありがとうございます。

公民館活動として、成人式、敬老会の開催、そして「すくらむ学級」「ふれあい教室」による生涯学習の支援につきましては、既にご承知の事と思われますが、公民館活動のもう一つの柱であります人権教育については、あまりなじみがないかと思われますので、公民館活動と人権教育について報告させていただきます。

人権教育とは、申し上げるまでもなく、地域内での様々な差別をなくし、子ども、高齢者、身体障害者など弱者の人権を守る教育を推進する活動です。実はこれが今年の多家良中央公民館の最重要活動です。

この活動の一環として、町内での人権問題アンケート調査、いじめ防止標語募集、人権フェスティバル（福を運んだ、でこ回し一三番叟の実演と講演ー被差別民との関係）を開催しました。

そして、公民館持ち回りの「人権教育啓発研究集会」を、十一月八日に多家良中央公民館で実施します。

徳島市人権教育推進協会の方々をはじめ、入田、新町、一宮、渭北の公民館より、人権推進委員の方が来館し、四分科会に分かれ「同和問題と高齢者の人権問題」が二分科会、「同和問題と女性の人権問題」、「同和問題と子どもの人権問題」について、二時間にわたり研究集会が持たれます。分科会を取り仕切る司会者には、当公民館の有識者、芝原孝昌、橘栄一、寺橋三子、瀬畑俊夫の四氏が当たり、記録者には二反地敏子、二反地啓子、小橋早苗、長田絵里子の各氏が当たります。

この研究集会が成功裏のうちに終了できますよう、古金主事とともに最善を尽くす所存でございますのでよろしくご支援のほどお願いいたします。

多家良中央公民館は、徳島市内では最も構成員ー住民ーの少ない公民館の一つです。（多いところは構成員二万人、当館は二千人）しかし、このことは、公民館活動をより身近に感じていただける環境にあるといえます。公民館活動の目的であります「文化的で潤いのある豊かな地域づくり」に、今後とも親しくご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

★多家良中央公民館の行事予定

十一月八日　徳島市人権教育・啓発研究集会
十一月下旬　すくらむ学級（ヨガ教室）
十二月十日　ふれあい教室（交通安全教室）

ー次頁へつづく

一月十一日　成人式（丈六公民館）
二月上旬　すくらむ学級　（テーブルマナー研修）
三月二十二日　八多町熟年独身者の集い（神山温泉）

人権フェスティバル・福を運んだ　でこまわし

八多町協議会
課題への取り組み

八多町協議会
会長　芝原　孝昌

本年四月より会長を努めております犬飼の芝原孝昌です。よろしくお願いいたします。

前会長の橘氏は活動的で、住み良い八多町の「町づくり」に取り組まれ、年会費の見直しや遅れている県道改良工事のために「八多地区道路促進協議会」を立ち上げ努力されてきました。私も前会長ほどのエネルギーはありませんが、引き継いで努力いたしたいと考えております。

特に最近の地球温暖化に伴う風水害対策は町民のみなさまの安全、安心な暮らしを守るために絶対必要な条件になってきました。そのためには、まず災害予防のための生活基盤が大事と考えます。そこで、大雨が降った場合の排水路の整備と共に生活道路と河川の総合的な整備が重要と思います。課題に向かって、今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、歴史ある宮井小学校八多分校が、本年度をもって廃校となる予定です。

分校の活用については、みなさまのご意見をお聞かせいただきながら、八多町民のためになる方法を検討いたします。

多家良町協議会の活動報告

多家良町協議会
会長　立岩　英志

平素は協議会活動に、ご理解とご協力を頂き、まことにありがとうございます。

本紙面をお借りして活動状況をご報告いたします。

まず、平成二十年に県へ陳情しておりました県道小松島・佐那河内線の拡幅工事（宮ノ下）のうち約七十メートル長が六月に完成いたしました。関係者のみなさまのご協力に感謝いたします。

残る約二百六十メートルの拡幅工事についても、設計が進められております。計画図ができた時点で地権者のみなさまと協議したいと思っております。

前回の「コミュニティだより第一〇号」で紹介しましたその他の県道及び市道（飯谷町と多家良町の境界付近）及び市道（多家良中央線終点・野上）に係わる改良工事については、大きな支障も無く、市の担当部門と協議を続けております。

次に、「戦没者慰霊祭」を四月十九日（土）に二年ぶりに開催することができました。準備段階では以前のお世話人の助言をいただきながら、遺族会、遺族後援会及び多家良地区連合協議会で合同会議を重ねてまいりました。

そして、祭事前に行った忠魂碑の草刈及び清掃作業には、悪天候にもかかわらず約五十名の参加をいただきました。

式典当日は、早朝より各町のお世話人及び宮井小学校関係者など総勢約六十名の方々にお世話を頂き、お蔭さまで、ご遺族百四名のご参加の下、神式にて無事慰霊祭を終えることができました。本当にご苦労様でした。今後ともよろしくお願いいたします。

次に、現在多家良町内には防犯灯が二十三箇所設置されており、管理は各地区が個々に行っていました。平成二十六年四月の役員理事総会に於いて、今後は協議会が一括管理することに決定いたしました。これにより、各地区で毎年行っている電気代金引き落とし先の変更、補助金の申請及び電球の取り換え等、すべて協議会が行うことになります。

以上、多家良町協議会の主な活動状況としてご報告いたします。

中央道・野上終点で市と協議

たのしい！たのしい！じどうかんまつり

多家良中央児童館
館長　福本　輝実

10.月12.日（日）に、じどうかんまつりを行います。

今年は、子どもたちが楽しみにしていた「お化け屋敷」もあります。保護者のお父さん達が、企画から準備まで考えて、とても本格的な！？お化け屋敷になりそうです。楽しいけどチョットこわいな！

他にも、バルーンやジャグリングのパフォーマンスもあり、また模擬店では、たこやき、うどん、キャラメルポップコーンなどがあります。

今年初の試みのコロコロバイキングでは、景品をゲットできるかもね！？。子どもも大人も楽しんでもらえると思いますので、どうぞお誘い合わせのうえ、大勢でお越し下さるよう、スタッフ一同で首をながーくしてお待ちしています。

多家良宝寿会の現況と活性化に向けて

多家良宝寿会
会長　安廣　政一

宝寿会は過去（平成四年三月）に解散したことがあります。それまで二十二年間続いていましたが、会長の選出ができなかったためです。

しばらくして、近所のおばさんから「老人会がなくなって友達に逢う機会が減り淋しいと、みんなが言ってる。だから、なんとか世話をしてくれへんで！」と頼まれたのが、私が係ることになった始まりです。当時の公民館館長・白滝繁雄さんと相談し、再出発することになりました。休会、解散で約一年十ヶ月ぶり（平成五年一月）に再スタートしました。

会員は七十六名（男二十四、女五十二）でした。久しぶりのことと、大変賑わったものです。

その後、だんだん高齢化が進み、脱会者が多くなり、入会者が少なく、当会も次第に淋しくなってきました。現在は三十二名（内、新会員は三）。会員の減少は全国的傾向ですが、発足当時と違って、今は社会環境（生活様式、家族構成及び夫々の人生の考え方など）が変わってきました。何よりも、高齢者同士のお互いの連携、いたわり励ましあう習慣が、薄れてきたとも言えるのではないでしょうか？。

そんな中、折しも今年は全国で新会員五百万人増強キャンペーンを展開中です。徳島県でも五万人、当宝寿会も五人を目標に全員で頑張っています。会を活性化するには新しい人の加入と、住民みなさまの絶大なるご支援に頼るほかありません。

残る人生、大いに集い、語り合い、笑いあって、そして、少しボランティア活動をしようではありませんか！。友よ来たれ！

講習会で聞いた、チョットいい話

お金のいらない健康法

「介護予防についての話」の中で聞いた以下の事、どうぞご参考に！

㈠　できるだけ毎日大きな声で、「アッハハ、アッハハ」と笑うこと。そして大きな声で歌をうたうこと。

㈡　より外出を心掛け、屋外の太陽光を浴びること。家での閉じこもりから脱却して、屋外の風を受け、山の緑を目にすること。そこには友あり、出会いあり、しっかり談笑することでストレスも飛んでいく。

人の寿命は年々伸びていますが、健康寿命は必ずしもそうではありません！。寝たきりの人生では、しようがありません。元気で生き甲斐のある人生を送るために「お金のいらない健康法」ですから、さっそく今日から実行してみませんか！

「予防は治療にまさる！」
「健康は富に勝る！」

今年も四月に八多長寿会のみなさまと神山へ花見に行ってきました。ボランティア活動として、九月にコミセンの除草をしました。十月は丈六の城南病院の患者さんたちと管内三町のクラブの交流大運動会に行きました。また、十一月には宮井小学校の児童と「昔の遊び」で交流します。